

平成26年度

創設支援事業卒業団体が 自立・自律に向けてスタート!

よいち総合型地域スポーツクラブ

★2015年2月14日
★①マンデースポーツ(多種目)/②スポーツ吹き矢
★PR:平成27年2月14日にクラブ設立総会をし、余市町全域を対象に町内の様々な空き施設を利用して活動を展開しています。主な事業はマンデースポーツ、スポーツ吹き矢、平成27年度は他4つの定期種目(野球・サッカー・ヨガ・フロアカーリング)開催を予定。スポーツを核にしたまちづくりを目指します。
★佐々木 教徳
☎0135-22-6704

総合型クラブ 釧路スポーツ&カルチャークラブ

★2015年3月15日
★スポーツ塾(サッカー・水泳・スケート)長づつアイスホッケー交流会

★平成27年3月15日に設立しました。サッカー中心ですが、文化活動なども取り入れた地域コミュニティを目指します。
★山内 博志
☎090-9756-2106

黒松内町総合型地域スポーツクラブ 設立準備委員会

★未定★少年スポーツ(ヒップホップダンス・ラインステップダンス)、成年向け健康体操(ロコモ体操、骨盤体操、ウォーキング)成年・高齢者向け軽スポーツ交流(フロアカーリング)
★平成27年3月末の設立を目指し、準備を進めてまいりましたが、現在の課題等を総合的に判断した結果、設立にいたりませんでした。これまでの活動を、さらに良いものとすべく、継続して協議していきます。
★本間 真/黒松内町教育委員会 ☎0136-72-3160

スポリティファイン

★2015年2月21日
★ジュニアスポーツ、ストレッチ、卓球の各クラブをメインに、歩くスキーやノルディックウォーキングなど
★行政、地域の各種団体と連携を図りながら地域の人たちとスポーツを通じ、元気なまちづくりを推進
★土井 信博
☎080-5729-7641

総合型スポーツクラブせたな

★2015年3月24日
★ジュニア(小学生対象)スポーツ塾
★いよいよクラブとして活動スタートします。
★クラブ代表 山内 裕之 ☎0137-84-5664



旭川東豊スポーツクラブ

★2015年2月28日
★コーディネーショントレーニング、バスケット、サッカー、バレー、卓球、ドッジボール、ヒップホップダンス、シニアはつらつ体操教室
★平成26年2月28日に設立総会をし、旭川市東光・豊岡地区を拠点に活動しています。整骨院を事務局に持ち、スポーツ・健康に特化したスタッフを揃え、ジュニア7種目、シニア1種目を行っています。地域と子どもを元気にし、夢のあるまちづくり!がクラブの想いです。
★三浦 千佳
☎0166-33-3087

緑が丘スポーツクラブ

★2015年2月15日
★フロアカーリング・ノルディックウォーキング・卓球・パークゴルフ・ミニバレー他
★4月から会員を募り、スポレックやバウンドテニスクラブも設置予定です。また、パークゴルフ大会など4つの大会を開催予定です。
★石塚 英俱
☎0166-65-3030



各クラブの紹介は

- ★設立年月日(予定)
- ★主な活動内容
- ★PR
- ★問い合わせ先

の順に表記しています。

クラブアドバイザーのひとりごと

平成26年度は、函館市、奥尻町、森町、せたな町、黒松内町、余市町、札幌市、旭川市、釧路町の12団体を4〜5回のヒアリングを実施しました。toto助成金の活用をルールに則って執行する。これがスポーツ振興くじ助成事業の重要な部分です。活用するからには理解を深め、確実に執行する事をお願いします。そのためにクラブアドバイザーが配置されています。今後、総合型クラブ設立に向けた団体、toto創設支援事業の活用を検討されている団体がありましたら、情報も含めてご連絡下さい。お待ちしております。

情報ステーション

平成26年度総合型地域スポーツクラブ広報誌

(公財)北海道体育協会生涯スポーツ課(総合型クラブ担当) 第15号

平成26年度 設立総会第1号クラブとして 設立経過と今後の活動

末広ふれあいスポーツクラブ
会長 蔵野 悟郎

8日(日)に設立総会を開催する事が出来ました。

総会には末広地域選出の旭川市議会議員4氏、市民部長、体育協会専務理事、地域小・中学校長、総合型地域SC上川ネット事務局、末広地域20町内会会長、スポーツ指導者及び地域住民の合計150余名の参加を戴き盛大に開催する事が出来ました。

記念講演は、公益財団法人北海道体育協会生涯スポーツ課総合型クラブ担当久保田クラブアドバイザー

末広地域住民組織が主体となり設立準備委員会の立上げにより、平成25年4月に総合型地域スポーツクラブ創設支援事業の助成を受けてから2年の時を経て去る2月

ザーにテーマ「総合型地域スポーツクラブ育成について」のご講演を戴き、今後地域住民がどのようにクラブに参加・育成を行うか、又、自らの健康増進、若年層の技能向上と居場所づくり、高齢者のいきがいづくりなど参加者一同心に響く講演でした。総会会場に隣接して建設され、当クラブが

主体的に利用する活動場所「旭川市末広地域活動センター・愛称=あつま〜」も完成間近な威容をみせ、4月30日会館式典、5月供用開始に向け会員の参加意欲、指導者・役員事務局員の準備作業においても、クラブの基本理念であるスポーツを通して地域住民の親睦と健康の維持増進を図り地域活性化、「ふれあい」「絆」地域の活力を目指すことについても一層深まるものと期待をしております。

平成26年度 総合型クラブ 関連事業



創設支援クラブ担当者会議(前期)
平成26年6月28日(土)・29日(日)



クラブネットワークアクション2014
平成26年11月1日(土)・2日(日)



全国スポーツクラブ会議
平成26年5月17日(土)・18日(日)



創設支援クラブ担当者会議(後期)
平成26年10月25日(土)



総合型SCカンファレンス
平成27年1月24日(土)・25日(日)

平成27年度 総合型クラブ関係事業日程

平成27年度総合型クラブ育成事業 スタートアップ会議
5月30日(土) 開催地:東京都渋谷区

創設支援クラブ担当者会議(前期)
6月27日(土)・28日(日) 北海きたえーる

総合型地域スポーツクラブ北海道ネット事業 第1回役員会・総会・第1回交流会議
6月27日(土)・28日(日) 北海きたえーる

総合型地域スポーツクラブ北海道ネット事業 第2回役員会・第2回交流会議
9月13日(日) 開催地:留萌市

創設支援担当者会議(後期)
10月24日(土) 北海きたえーる

クラブネットワークアクション2014
10月31日(土)・11月1日(日) 北海きたえーる

総合型地域スポーツクラブ北海道ネット事業 第3回交流会議(実技予定)
11月1日(日) 北海きたえーる(武道場)

公認アシスタントマネージャー養成講習会
11月7日(土)・8日(日) 北海きたえーる(平成27年度より隔年開催になります)

平成27年度総合型SCカンファレンス
1月23日(土)・24日(日) 北海きたえーる

総合型地域スポーツクラブ北海道ネット事業 第3回役員会
1月23日(土) 北海きたえーる



スポーツ振興くじ助成事業

3団体

平成27年度創設支援事業申請 スポーツを通して地域づくり!

平成27年度は継続3団体がtoto助成を活用して、それぞれのクラブ設立を目指し、理念づくりを通して準備を進めます。

継続クラブ

森町 森町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会

函館市(亀田中学校区) みんなでスポーツミスマ設立準備委員会

札幌市(豊平区月寒東地区) Chottoスポーツクラブ



連絡先(生涯スポーツ課内 クラブアドバイザー)

TEL 011-820-1707 FAX 011-833-0705 Email sougougata@hokkaido-sports.or.jp

卒業クラブ特集

かるっちゃんつべつ

平成25年3月18日に結成、津別町で活動中です。会員は87名、「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」を合言葉に、気軽に楽しく健康づくりができるよう取り組んでいます。

●問合せ先：
津別町中央公民館生涯学習課内／
石川 波江 ☎0152-76-2713



10/26 相生の森を歩こう
(第2回歩こう会)

We スポ しんとく

平成26年4月に設立をしました。新得町には人口の割には珍しく2つの総合型地域スポーツクラブが存在しています。我々は幼児を対象とした「ちびスポ教室」会員数14名と小学生から中学生を対象としたとれスポ教室 会員数21名で活動しています。お陰様で楽しい1年目を終える事ができました。スポーツを通して新得町が明るく活気あふれる地域になることが目標です。

●問合せ先：北野 ☎090-7643-4018



由仁スポーツクラブ

平成26年10月に設立総会をし、夕張郡由仁町を拠点に地域住民・行政・スポーツ少年団・各、団体との協力で健康、運動促進や地域コミュニティの輪を広げる活動を展開中。ヨガ・エアロビクスなどの健康促進事業やヒップホップダンスなど人気のプログラムを用意。子どもから高齢者まで楽しめる事業をこころがけてます。

●問合せ先：由仁スポーツクラブ事務局(由仁町町民プール内)／
事務局長 堀合 真佐人 ☎0123-83-4888



リズムダンス教室

JOYすぽペケレベツ

平成26年3月26日設立総会を開催し、個人会員33名団体会員1団体で設立しました。

「まちのスポーツサロン 明るく・楽しく・元気に!!」目標とし、会員数は少ないですが、ノルディックウォーキング・ディスコン・ミニテニス・ミニバレーの4種目を毎週行っています。

●問合せ先：事務局／高野 博昭 ☎0156-62-3455



6/18 ディスコン月例大会

おたる総合型スポーツクラブ PEASS

平成26年6月に設立総会を行い、小樽市を拠点に活動しています。クラブ名の由来は誰もが季節を通してスポーツを楽しむクラブとしてP(people)・E(enjoy)・A(all)S(season)・S(sports)となり、このクラブを通して笑顔の輪を繋げたい思いから「ピース」と読む名前となりました。種目はヨガ教室、キッズクライミング教室、バスケットサークルや自然を活かしたスキー・スノーボード教室、散歩トレッキング等を行っています。又、自然に敬意を持ちマウンテンクリーン、ビーチクリーンとクリーン活動を行っています。これからも地域の皆様と一緒に楽しいスポーツライフを推進してまいります。



5/00 小樽天狗山
トレッキング&
マウンテンクリーン

●問合せ先：大釜 賢司・高橋 賢・川口 廣幸 ☎0134-24-0202

(仮)SORAスポーツクラブ

現在は、地域小学校の統合の話もあり、今後の経過を見ながら設立に向けて検討、協議を継続的に進めています。

事業として、ソフトボール交流大会、ラグビーワールドカップ開催地に札幌が選ばれたこともあり、ラグビー教室を行う予定です。

●問合せ先：コッター 江美 ☎090-4878-0584



11/3 ソフトボール交流大会

総合型スポーツクラブBG8

平成25年3月に設立総会をし、砂川の一の沢を拠点に活動しています。小中高校生を中心に夏はマウンテンバイク教室、陸上教室、冬はスキー、通年を通しての体育館でトレーニングを実施しています。現在は会員数も50名を超えるまでになりました。元気でたくましい子どもの育成、異年齢の人たちと交わることで住民同士の絆を深めることができる、人と人、人と地域、人と自然などの関係をつなぐ場所となりたいと考えています。

●問合せ先：稲葉 綾美 ☎090-6690-8246



わくわくピース総合型クラブ

平成23年秋頃、総合型クラブの事を知り、小学生がスポーツを選ぶ環境がない地域に危機感を持った母親中心のPTA役員が始めたクラブです。26年2月設立総会を実施しました。平成27年度は健康体操等、年代が上の方に喜んでもらえる事業を計画します。ますます地域に根付いていきます。

●問合せ先：矢端 栄 ☎070-5065-2597



1/26 わくわくジュニア(低学年)

Vortexスポーツクラブ設立準備委員会

平成27年3月末を目標に設立することで準備を進めて参りましたが、スタッフの確保活動場所の確保などに課題があり設立に至りませんが現在継続して協議を行っています。

●問合せ先：白井 修



動かせ心、つなげ人、地域の輪になるスポーツクラブ

総合型地域スポーツクラブ 北海道ネット

加盟クラブ募集中!

会 長：伊端 隆康 (るもいスポーツクラブ このゆびとまれ)
事 務 局：二海郡八雲町東町118番地1
事務局長：足立 直人 (落部スポーツクラブ)
TEL 0137-64-2756
✉ todayismyday-risako2.26@ae.auone-net.jp

クラブマネジメント指導者海外研修事業に参加して

わくわくピース総合型クラブ(江別市) 副会長 久保田 智

平成26年9月28日から10月5日まで海外研修の団員として参加させて頂きました。

ここ数年は、クラブアドバイザーとして、本事業の団員を推薦する立場であったが、今回、自分自身が参加する



にあたって、公認クラブ

マネジャー取得の講義の中で学んだ「予見」という言葉が浮かんだ。総合型クラブを推進するにあたって必ず耳にするドイツ連邦共和国のクラブライフ。このことの「検証」をするというチャンスが巡って来ました。

総合型クラブの先進であるドイツも少子高齢化を迎えており、20～30代のクラブ離れ等、日本が直面している問題と同じであると感じました。それに加え学力向上に

にあたって、公認クラブマネジャー取得の講義の中で学んだ「予見」という言葉が浮かんだ。総合型クラブを推進するにあたって必ず耳にするドイツ連邦共和国のクラブライフ。このこと

取り組み始めた教育課題、旧東ドイツ地域とのゴールデンプランの進捗の違いなど様々な課題と直面しながら進んでいます。

これらの事を鑑み、日本のクラブライフ、北海道にとっても、ドイツが重要視している「地域住民が子供を育て、育った子供が地域を育てていくという好循環」が大切です。

今回の「予見と検証」について、総合型クラブを見つめ直す機会を頂き、実現できたことに感謝いたします。



第8回 全国地域スポーツクラブ サミット in 北海道(幕別) 開催報告!

NPO法人幕別札幌内スポーツクラブ 小田 新紀 クラブマンジャー(SC北海道ネット副会長)

11月29日(土)・30日(日)の2日間、幕別町の百年記念ホールを会場に「第8回全国地域スポーツクラブサミットin北海道(幕別)」が開催されました。また、プレイベントとして文部科学省「トップアスリートと地域スポーツの好循環推進プロジェクト」のシンポジウムも同時開催し、全国各地から約150名の関係者が集まりました。「世界もひとつ、クラブもひとつ、魅せましょう! つ・な・が・る力を!」をテーマに、クラブ間同士の連携や、地域・企業・国連との連携戦略、そして、連携による地域が持続する仕組みづくりなどについて事例紹介を踏まえた意見交換がされました。

登山家の栗城史多氏による基調講演には、地域の方も多数集まりました。「繋がる」こと「夢を応援し合う」ことが奇跡を

生み出すという言葉に大きな勇気をいただきました。

また、2日目には浦幌町在住の近江正隆氏による地域活性化の取り組み事例には、総合型クラブが目指す方向性に大いに参考になるものでした。

今回の会議では、北海道の将来を担う若手の活躍も目立ち、今後のスポーツ文化醸成に大いに期待できるものでした。

そして、1日目の最後に行った「スカイランタンプロジェクト」の実施をきっかけに、3月11日、全国各地で、東北復興を願い有志により再びスカイランタンを揚げるといふ広がりを見せました。

